

## 単元名 7 価値を生み出す ―情報を読み取って文章を書こう

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 具体的な情報を基に、着眼点を決めて分析し、自分の考えをまとめることができる。  
 (2) 資料から読み取ったことと考えとの関連などについて、改善点を助言し合って推敲することができる。  
 (3) 論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえて粘り強く推敲し、学習の見通しをもって小論文を書こうとする。

## 標準的な展開例

12210217\_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 グラフから情報を客観的に読み取り、自分なりの問いを立てて分析する。          ○学習の見通しをもつ。</p> <p>○本時の学習課題をつかむ。  <b>★</b>グラフを読み、自分なりの問いを立てて分析しよう。          ○「課題」(p. 173)を読み、書くべき要素を正確に把握する。          ○グラフの情報を的確に読み取る。</p> <p>○読み取った情報を、自分なりの問いを立てて分析する。</p> <p>2 構成や内容を考えて小論文を書き、助言し合う。          ○本時の学習課題をつかむ。  <b>★</b>構成や内容を考えて小論文を書き、助言し合おう。          ○読み取ったことを基に、二段落構成の小論文を書く。</p> <p>○書いた小論文を読み合い、よい点や改善点を伝え合う。</p> <p>○助言を踏まえて、文章を推敲する。</p>	<p>・「目標」や「学習の見通しをもとう」で本教材のねらいを確認し、学習の見通しをもたせる。</p> <p>・着眼点を決めて、グラフの情報を読み取らせる。</p> <p>・「グラフの活用」(p. 244)を参考に、グラフの数値の読み取り方や分析の方法を話し合わせる。</p> <p>・「問いの例」(p. 173)を参考に、自分なりの問いを立てて分析し、自分の考えをまとめさせる。  <b>【評】</b>情報を分析する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・考えの筋道が分かるよう、論理展開を意識して構成させる。</p> <p>・「小論文に使う言葉」(p. 173)を参考にさせる。</p> <p>・200字以内でまとめさせる。</p> <p>・3～4人のグループで読み合わせる。</p> <p>・「小論文で自分の考えを書くには」(p. 172)の推敲・助言の観点を参考に、よい点や改善点を伝え合わせる。  <b>【評】</b>改善点を助言し合う活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・「論理の展開を整える」(p. 116)も参考にさせる。  <b>【評】</b>文章を推敲する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

## 【 備 考 】

中学校3年生の時期には、社会に目が向く一方で、自分という存在について深く考え、苦しむことも多い。そこで、自分の中にだけ目を向けるのではなく、他の人たちとの関わりの中で自分という存在について考えることの大切さを説く論説文を通じて、社会的な関わりが希薄だといわれる中学生に、人との関わりの中で、新しい価値を創造することの重要性などに気付かせたい。

また、課題に沿ってグラフを分析し、論理の展開に注意して小論文を書くことで、情報を客観的に読み取り、論理的に考えて表現する力を伸ばしたい。